

# 安心して働き暮らせる街づくり



奈良市会議員(無所属)

## 松石聖一

(sei3@nike.eonet.ne.jp)

市政報告

2025年度

予算特集号

2025年度がスタートして既に3カ月が経ちました。3月議会では市長が提案した総額約1680億円(過去最大の一般会計)の予算案は議会で修正され、約8億円減額となりました。当初の予算には、防災用トイレトレーラーやプレミアム付き商品券、燃料高騰対策の公共輸送機関への補助など市民にとっても必要な予算も含まれています。いま、南海トラフ巨大地震の発生確率が80%に引き上げられ、防災対策は重要な課題です。公共輸送機関への補助削減は、路線の廃止や減便につながるのではないかと懸念されています。そして何としても実現したい「ならまちの防災公園」、その実現を目指して、引き続き頑張りたいと考えています。

## 公共交通条例賛否同数、議長決裁で否決



バス路線の減便や廃止が懸念されています。慢性化される、乗務員不足や、燃料高騰化により、バス事業者は経営上厳しい状況で、奈良市東部、西部などで、バス路線の廃止が検討されているようです。一方、市民の高齢化など、免許返納の動きも進められています。

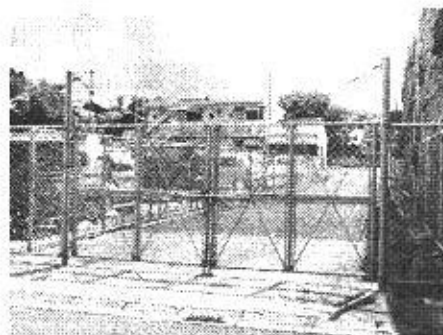
このままでは、病院にも買い物にも行けない状況がいずれ来るのではないかと心配されます。そこで、この対応として、公共輸送機関や市の責務を定めた、公共交通条例制定に取り組んできました。3月議会では、市の提案に賛否同数になり、議長の決裁で、否決廃案となりました。賛成者も反対者も市民にその理由を示すべきと考えます。

## 平城山駅のバリアフリー対策実現

奈良市内の駅では、ただ1カ所バリアフリー化ができていなかったJR平城山駅で、新年度からバリアフリー化が実現できそうです。高齢化も進む中で是非この問題の解決をと質問したところ、新年度では、東側(佐保台側)から工事が計画され、続いて南側の階段も改良されることが明らかになりました。工事の予定や工法など、早急に明らかにするよう求めています。



## 旧郷土館予定地にならまち防災広場(公園)ができる



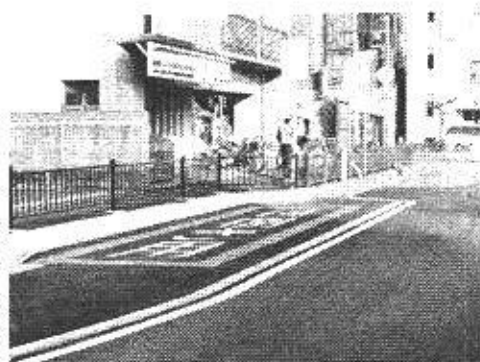
(旧郷土館用地)

約50ほどある学校区で、旧市街地中心部の済美地域は、地域住民ひとりあたり公園面積が0.29平米と事実上最小で、公園の設置が求められていました。一方この地域には旧開発公社が先行取得した未利用地(事実上塩漬け土地)があり、この地域は木造家屋も密集していることから「防災公園」の設置を要望してきました。この質問に、市長は「これまでの公園とは異なる、防災機能を加味した公園を地域住民とともに考えながら開設したい」と答弁し、新年度は設計8年度に開設を目指すとしています。(R7年3月議会)

## 新大宮駅の改良

新大宮駅周辺では、当時「そごう」出店に合わせて、一部バス停、タクシー乗り場などが設置されましたが、その後ほとんど改良がされませんでした。

昨年、荷さばきスペース(写真)は実現できましたが、駅利用者は雨天時など不便でした。近接する、大和西大寺駅や、近鉄奈良駅の改良が進む中で、新大宮駅にもシェルター(上屋根)をと質問したところ、新年度では、通路部分に上屋を設置するなどの計画が明らかになりました。



## 市税1億円をかけて駅トイレを改修



JR奈良駅の公衆トイレは、その利用者のほとんどが、インバウンドを含む、奈良市民以外の利用と考えられます。新年度予算では、市の税金約1億円をかけて改修が計画されていますが、費用負担はこれでいいのでしょうか。

そこで、奈良市民以外の利用がほとんどを占めている実情に、負担のあり方について検討しては?と質問、市長は市の玄関口でもあり、H25年の県・JRと3者の協定によるが、今後観光客などにも負担してもらえよう、先進地の状況を調査したいと答えました。(令6年3月議会)

事務所を設置しました。

住所 奈良市西木辻町121-1  
電話 0742 (26) 7455

あなたの声を  
お聞かせ下さい

奈良市会議員  
**松石聖一**

〒630-8131 奈良市大森町283  
Tel: 0742 (22) 5354  
sei3@nara.eonet.ne.jp